

Mouth shield 日本製 Made in Japan
簡易マウスシールド

りょう
涼くん

10個入り



この製品を正しく安全にお使い
いただくために、ご使用前に必ず
裏面の説明書をお読みください。

飛沫を防ぐ!

Protect droplet

熱中症予防!

Protect from heatstroke

曇らない!

Anti-fog function

表情が見える!

Can see the face

安価で使い捨てできる!

Inexpensive enough to be disposable



組立手順

組立動画配信中です。
右記QRコードから
ご覧下さい。



- 清潔な手袋を着用します。シールドに指紋や汚れが付かないようにするためです。
 - 丸状突起が左側にくるようにします。手前側が内側(防曇面)になります。
 - 上図のようにアーム部を上からスライドさせ、2箇所あるスリットのどちらかを選びます。
上スリット
口との距離が狭くフィット感重視。
下スリット
口との距離が広くゆとり感重視。
※好みに合わせてご使用ください。
 - 初めにアーム先端①をスリット②に挿入し、次に②部を挿入します。(左右2ヶ所)
 - あご受け部を上図のように折り曲げ、あご受け用スリットに先端を挿入します。(2ヶ所)
 - 正面に飛び出た先端を内側に折り曲げ固定します。(2ヶ所)
 - 耳掛けバンドをアーム先端の穴に通し。上図のように輪に通して結びます。
穴が抜けていない場合があります。細い棒状のもので取り除いてください。
 - これで組立は出来上がりました。
 - あご受けの開口部にあごをのせ、耳掛けバンドを耳にかけます。シールドが視界を妨げないように装置位置を微調整してください。
- ▶耳掛けバンドの調整方法
- <バンドが緩い場合> <バンドがきつい(耳が痛い)場合>
- バンドの結束部分をほぐし、上図のように輪に何回か通して結び直します。
バンドを引っ張って伸ばし、適度な強さに調整します。
※バンドの伸ばし過ぎにご注意ください。

パーツリスト

- マウスシールド 1枚
- シールド
- あご受け用スリット
- 耳掛けバンド 2ヶ
- アーム用上スリット
- アーム下スリット
- 右アーム
- 左アーム
- あご受け
- シールド... PET樹脂 厚み 0.3mm (片面防曇加工)
- 耳掛けバンド... 熱可塑性エラストマー

再利用の際のお手入れ方法

(下記の手順に従って再利用するとより経済的です。)

- 清潔な手袋を着用します。
- シールドの外側と内側でお手入れの方法が異なります。
- シールド外側
 - アルコールまたは0.05%の次亜塩素酸ナトリウム溶液を浸透させたペーパータオルやガーゼ等を使用して優しく拭きます。
 - 清潔な吸水性タオルなどを用いて吸水し、良く乾燥させます。
- シールド内側
 - 乾いたペーパータオルやガーゼ等で優しく拭きます。(アルコールや次亜塩素酸ナトリウム溶液などで拭きすぎると防曇効果が著しく低下します。)

安全上のご注意

警告	禁止	溶接作業、研磨作業、薬剤取扱作業などに使用しない。作業に伴って発生する飛来物や粉塵、熱、蒸気飛沫などで顔をけがする恐れがあります。	注意	禁止	製品端面のエッジを強く触ったり、体や顔に押し付けしないでください。エッジで手や顔、身体を切る恐れがあります。
	禁止	改造・修理をしない。けがや失明の恐れがあります。お子様には使用しない。けがや失明、窒息の恐れがあります。		禁止	熱湯や水をかけない。本製品の変形や、防曇効果が低下する恐れがあります。
	禁止	本製品を装着した状態で顔を火に近づけない。本製品に燃え移り火傷をする恐れがあります。		禁止	本製品を振り回したり投げたりしない。けがをする恐れがあります。
必ず実行	必ず実行	本製品を装着した状態でタバコを吸わない。本製品に燃え移り火傷をする恐れがあります。	必ず実行	必ず実行	本製品を装着した状態で走ったり激しい運動をしない。けがや本製品の変形・破損の恐れがあります。
	必ず実行	強風下で使用しない。本製品が破損し、けがや失明の恐れがあります。		必ず実行	直射日光の当たる場所や高温多湿な場所に置かない。本製品の変形や変色が生じる恐れがあります。
		この取扱説明書に記載している組立方法に従って正しく組立を行う。誤って組立てた製品を装着すると、けがや失明の恐れがあります。			本製品を着用中にかゆみや肌に異変を感じた時は、直ちに使用をやめる。肌を痛める恐れがあります。
		本製品を着用中にめまいや息切れなど体調に異変を感じた時は直ちに使用をやめ安静にする。転倒してけがをする恐れがあります。			本製品の洗浄および消毒を行う場合は必ず手袋を着用してください。製品端面のエッジで手を切る恐れがあります。
		シールドが視界を妨げないように装着位置を微調整してください。視界が妨げられた場合、踏み外しや転倒の恐れがあります。			